

PUQPRESS Q2

取扱説明書



目 次

	頁
● 安全上の注意事項	1
● 各部の名称	2
● ロワークランプの調節	3
● 操作方法	4
● タンピング圧の調整方法	4
● お手入れ	5
● 故障かな？	6
● 仕様	6
● 製品保証書、無料修理規定	裏表紙

このたびは PUQPRESS Q2 をお求めいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

- ・ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

電源は、タコ足配線での接続はしないでください。

機械に水をかけないでください。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

Y 型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

小さなお子様や、不馴れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。



注意

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

タンパーディスクやクランプ部分に指や異物を入れないでください。

湿気の多い場所や濡れた場所で使用しないでください。

高熱を発生する機械の周辺などでは使用しないでください。

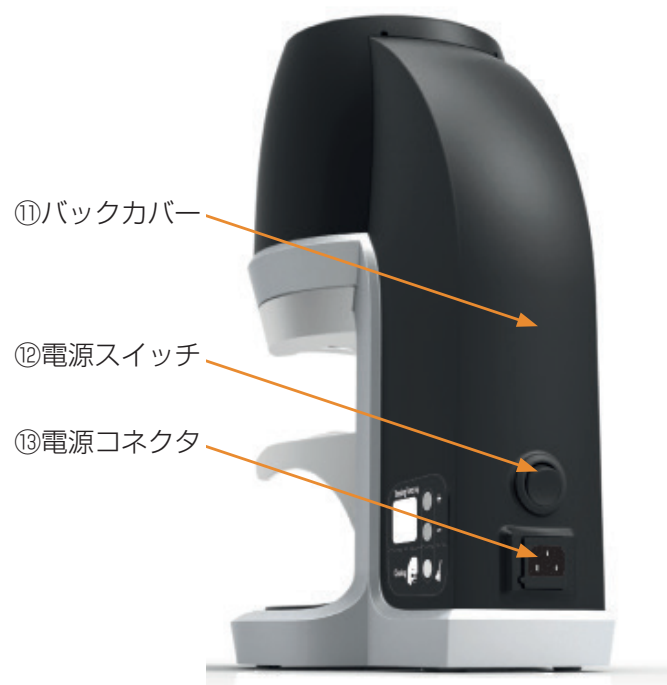
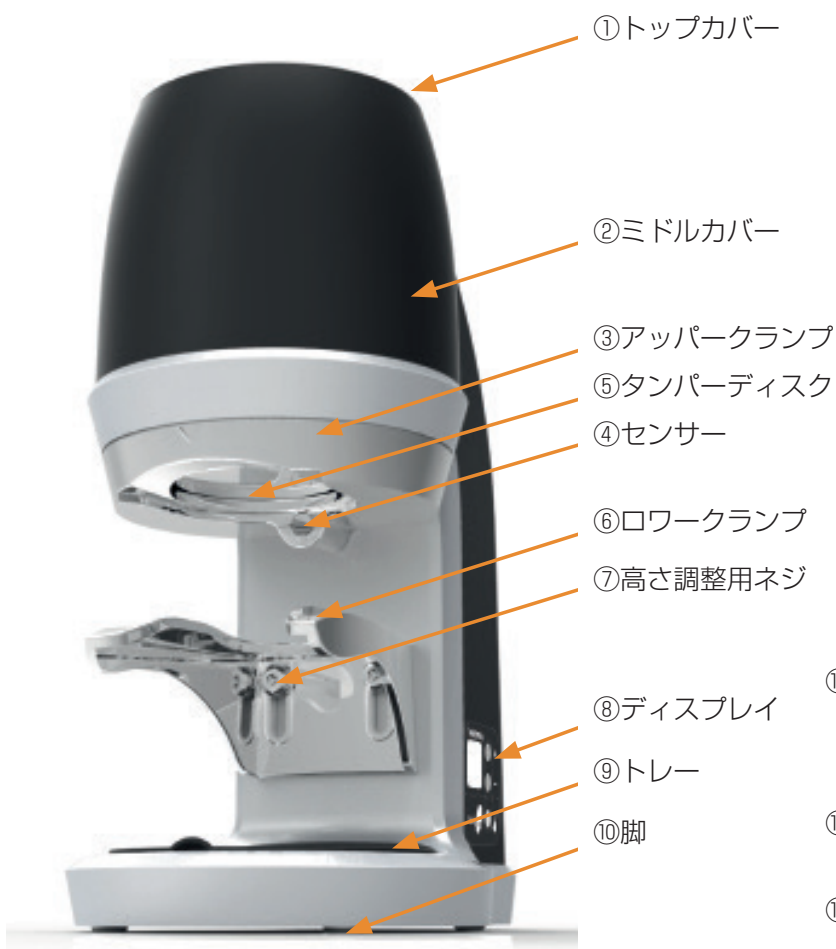
清掃・点検時は、電源プラグを抜いてから行ってください。

営業終了後など長時間作業者がいない間は、電源プラグを抜いておいてください。

この機械は、グラインドコーヒータンピングの目的以外に使用しないでください。

各部の名称・設定方法

各部の名称



底面

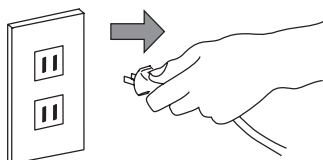


操作方法

ロワークランプの調節

Q2 は、さまざまなエスプレッソマシンのポルタフィルターを取り付けられ、均一かつ平らにタンピングすることができます。ポルタフィルター装着には高さ調節が必要ですので、下記の手順でロワークランプを調節してください。

- 1** コンセントから電源コードを抜きます。



必ず電源コードを抜いて作業してください。

- 2** 付属の六角レンチ（φ4mm）を使用して六角ねじを少し緩め、ロワークランプを引き下げます。



- 3** 底面の固定ネジを緩めて高さ調整用ダイヤルでロワークランプの高さを調節します。



高さ調整用ダイヤル

- 4** クランプ内にポルタフィルターを挿入し、ポルタフィルターが緩めに固定されるまでポルタフィルターを押します。



- 5** 六角ねじを少し締めます（完全には締めないでください）。



- 6** ポルタフィルターを取り出し、ねじをしっかりと締めます。



- 7** ポルタフィルターをロワークランプに差し込み、ロワークランプ内でポルタフィルターがスムーズにスライドするか確認してください。クランプが緩すぎる場合は、手順4からやり直してください。



ポルターフィルターにガタツキがないか確認してください。ポルターフィルターが緩い場合、作動中に外れたり、
警告 おもわぬケガをする恐れがあります。

操作方法

操作方法

- 1** 背面にある電源スイッチをONにします。



- 2** フィルターバスケットに入れたコーヒー粉をレベリングした後、ポルタフィルターをロワークランプの奥まで差し込みます。



- 3** ポルタフィルターが検知されると自動でタンピングが開始されます。
タンピング動作は、2回行われます。

- 4** タンピング完了後（約 1.5 秒）、ポルタフィルターを取り外します。

タンピング圧の調整方法



- タンピング力を上げる
— タンピング力を下げる

右側面のディスプレイにてタンピング力(kg)を調節することができます。

タンピング圧の調節は、"+" ボタンまたは "-" ボタンで増減をしてください。
(タンピング圧は、kg 単位で表示されます。)

■調整範囲：10 ～ 30kg

お手入れ

毎日の清掃

タンパーディスクを定期的に清掃してください。

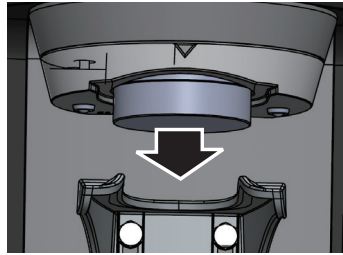
タンパーディスクを清掃する際は、ブラシを使用してください（指や手で清掃しないでください）。

- 1** ディスプレイの CLEAN (クリーニング) ボタンを押します。

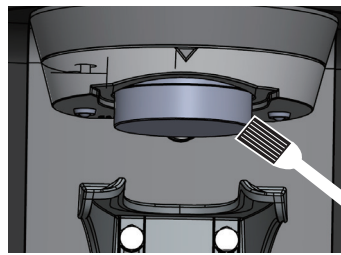


清掃モードボタン

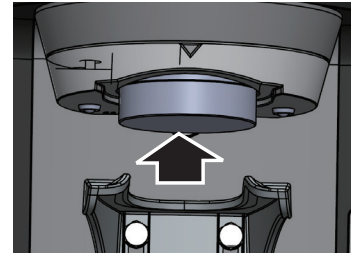
- 2** タンパーベースが一番下まで下がります。



- 3** 乾いた布やブラシでタンパーディスクを清掃してください。

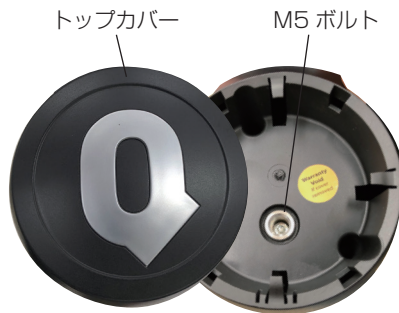


- 4** ディスプレイの CLEAN (クリーニング) ボタンを再度押すとタンパーが元の開始位置に戻ります。



毎週の清掃

- 1** トップカバーを開けて中にある M5 ボルトを付属の六角レンチで緩めます。



トップカバー

M5 ボルト

- 2** タンパーベースを反時計回りに回してタンパーベースを取り外します。



タンパーベース

タンパーベースリング

ネジ

- 3** 乾いた布またはブラシでタンパーベース格納内部およびタンパーベースを清掃してください。



- 4** タンパーベースを本体に取り付けます。
タンパーベースを時計回りにまわし、軽く止まる位置で止めてください。

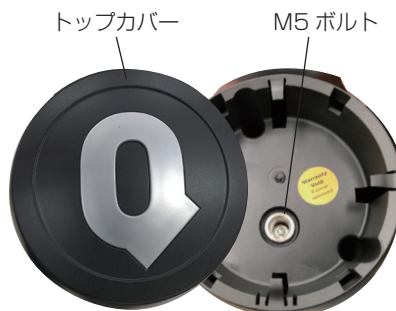


タンパーベース

タンパーベースリング

ネジ

- 5** M5 ボルトを付属の六角レンチで締めてください。
トップカバーを閉めます。



トップカバー

M5 ボルト

- 6** 外装をドライワイパーでからぶきして、粉を取り除きます。

故障かな？

問題の内容	原因	解決方法
コーヒー粉が タンパーディスクに 貼り付く	タンパーディスクがベタベタして いる（または汚れている）	清掃モードを使用してタンパーディスク を清掃してください。
	タンパーディスクが濡れている	清掃モードを使用してタンパーディスク を乾燥させてください。
タンピングが開始されず、 ディスプレイに何も表示されない	・電源プラグが挿入されていない ・電源スイッチが OFF になっている	・装置本体のソケットと（壁面の）電源コン セントに電源プラグを差し込んでください。 ・電源スイッチを ON にしてください。
タンピング動作が開始されない	ポルタフィルターが完全に差し込ま れていないため、センサーによって ポルタフィルターが検出されない	ポルタフィルターのクランプを再度調節 してください。
タンピングしても均一かつ 平らにならない	クランプが緩すぎる	ポルタフィルターのクランプを再度調節 してください。
	タンピングする前のグラインド コーヒーが平らになっていない	タンピングする前に、フィルターバス ケットに入れたグラインドコーヒーを 平らにしてください。

仕様

仕 様

形 名	PUQPRESS Q2
電 圧 / 周 波 数	50/60Hz
消 費 電 力	76W
重 量	約 3.9kg
寸 法	W141×D192×H288mm

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

製品保証書

型 式	PUQPRESS Q2	機番	保証期間
お 客 様	お名前 様		お買上げ日より1力年
	ご住所 〒		お買 上げ日
	電話 () —	* 年 月 日	
*販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- 補修用部品の保証期間は、製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキ-コ-ヒ-マシン 株式会社

本 社	〒658-0023	神戸市東灘区深江浜町95番	TEL(078)451-8300	FAX(078)451-5777
東京本部				
広 域 営 業 部	〒105-0004	東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル	TEL(03)5400-3483	FAX(03)5400-5724

営業所				
札 幌 営 業 所	〒004-0005	札幌市厚別区厚別東五条1丁目4番26号	TEL(011)898-3636	FAX(011)897-1467
東京営業所/東京ショールーム	〒105-0004	東京都港区新橋6丁目1-11 Daiwa御成門ビル	TEL(03)5400-5720	FAX(03)5400-5723
名古屋営業所/名古屋ショールーム	〒451-0046	名古屋市中区牛島町5番4号	TEL(052)587-7678	FAX(052)587-7677
大阪営業所/大阪ショールーム	〒537-0001	大阪市東成区深江北3丁目5番7号	TEL(06)4259-2655	FAX(06)4259-2660
福岡営業所	〒813-0062	福岡市東区松島6丁目2-1	TEL(092)292-0335	FAX(092)292-0356
福岡ショールーム	〒812-0011	福岡市博多区博多駅前1丁目9-3 博多駅前シティビル	TEL(092)292-0335	FAX(092)292-0356